

平成 28 年 1 月 8 日

特定医療法人 衆済会 増子記念病院
院長 黒川 剛

平成 27 年度 医療技術・サービス拠点化促進事業（外国人患者受入の事業性評価に向けた実証調査事業）への参加について

当院は、経済産業省からの公募事業、平成 27 年度医療技術・サービス拠点化促進事業（外国人患者受入の事業性評価に向けた実証調査事業）へ応募し、下記事業モデルを補助対象事業とする採択を受けました。

つきましては、この事業の実践のため、現在、中国人向けのコンテンツをトップページにバナーを貼り掲載しております。何卒ご理解、ご了承をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

記

【事業名】

肝・腎・糖尿病専門外来・セカンドオピニオン外来と長期フォロースキームの確立
(The Master of Second Opinion)

【事業の目的】

昭和 21 年の創立以来、肝・腎疾患の高度な専門病院として発展した増子記念病院の強みを活かし、この領域に特化した中国人向けの肝・腎・糖尿病特殊専門外来、セカンドオピニオン外来（中国の医療機関の診断や治療で納得のいかない人々の受け入れ）を設置する。さらに帰国後の管理を目的に患者別の専用ウェブサイト（My ページ）を立ち上げ、独自の慢性疾患の綿密なフォローアップシステムの構築をめざす。

【事業実施期間】

平成 28 年 2 月 29 日まで

以上